学校番号	４０７

平成 31 年度　情報科

教科	情報	科目	社会と情報	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高校　社会と情報　新訂版　【実教出版】						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

実習を通して、コンピュータやネットワークについて学び、日常使っている情報機械（コンピュータ）に対して、理解を深め、良い使い方は何かを考えてください。

コンピュータやネットワークを利用したコミュニケーションについて、座学や演習等を通して考え、多様な考え方を学び、自分の考えを持ちましょう。

課題や提出物は授業や単元ごとに到達目標を示します。また、復習テストや入力テストを実施しますので毎回の授業を大切にし、遅刻欠席のないようにしてください。

2　学習の到達目標

情報社会の中で、被害者および加害者とならないように、基本的な情報モラルを身につける。また情報の特徴を理解させ、コンピュータをコミュニケーションの道具として適切に活用し、情報を適切に収集・処理・発信するとともに、情報社会に積極的に参加する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	情報や情報社会に関心をもち、身のまわりの問題を解決するために、自ら進んで情報及び情報技術を活用し、社会の情報化の進展に主体的に対応しようとする。	情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報モラルを踏まえて、思考を深め、適切に判断し表現している。	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な技能を身に付け、目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱っている。	情報及び情報技術を活用するための基礎的･基本的な知識を身に付け､社会における情報及び情報技術の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 ワークシート等の記述、や提出物等 課題作品 相互評価・自己評価 等	学習状況の観察 ワークシート･課題データ等の､内容や発表 テストの結果 自己評価・相互評価 等	学習状況の観察 課題作品 発表 実技テストの結果 等	学習状況の観察 ワークシート等の記述 テストの結果 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期前半	情報のディジタル化	○オリエンテーション ・学校情報ネットワークの利用 ○入力基礎 ○入力練習 ・ホームポジション ○ディジタル化 ・文字 ・音 ・色 ・画像 ○文書作成	○ ○ ○ ○	○ ○ 	 ○ ○ ○	○ ○ ○	a: コンピュータの仕組みに興味をもち、学習に積極的に取り組もうとしている b:本校での学校情報ネットワーク使用について理解し適切な判断ができる c:正確に入力することができる 目的に応じて文書作成ソフトウェアを適切に活用できる dコンピュータ内部でのディジタル化の仕組みを理解している	授業観察 実習課題 小テスト 入力テスト ワークシート
1学期後半	情報社会・情報安全	○入力練習 ・ホームポジション ○情報モラル学習 ・情報セキュリティ ・プライバシー ・著作権 ○ポスター作成 ・情報モラルポスター	○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	 ○ 	a:情報セキュリティに関心を持ち、情報モラルや法を踏まえて、主体的に行動しようとしている b: 情報モラルについて、思考を深め、適切に判断し表現している 著作物を利用する際の配慮と問題行為を考え、判断できる c：目的に応じて、情報および情報技術を適切に扱っている d: 知的財産権とは何か、情報を利用する際の注意点について理解している	授業観察 実習課題 小テスト 入力テスト ワークシート

2学期前半	問題解決のためのコンピュータ活用	○入力練習 ・文章入力 ○コンピュータ内の情報処理 ・2進数 ○表計算ソフトウェア ・表の作成 ・関数・演算 ・グラフ	○ ○ ○	 ○	○ ○	 ○ ○	a:問題解決の方法と手段について関心をもち、問題解決に取り組もうとしている b:問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用している c:表計算ソフトウェアを活用するための基礎・基本的な技能を身に付けている d:効果的な表計算ソフトウェアの活用方法を理解している	授業観察 実習課題 ワークシート 小テスト 入力テスト
2学期後半	プレゼンテーション	○入力練習 ・文章入力 ○プレゼンテーション ・情報収集 ・スライド作成 ・プレゼンテーション実習	○ ○	 ○	○ ○	 ○	a:準備を積極的に行おうとしている b:目的に応じて、適切な表現を選択することができる c:スライドを効果的に活用できる d:効果的なプレゼンテーションにの方法を理解している	授業観察 実習課題 ワークシート 入力テスト
3学期	コンピュータを使った情報発信	○入力練習 ・文章入力 ○Web プログラミング	○ ○	 ○	○ ○	 ○	a:Webページ作成に向け積極的に取り組むことができる b: ユーザビリティを考慮した情報表現ができる c:Webページで画像の表示やリンク付けができている d: 画像の表示やリンク等の各タグを理解している	授業観察 実習課題 ワークシート 入力テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。